
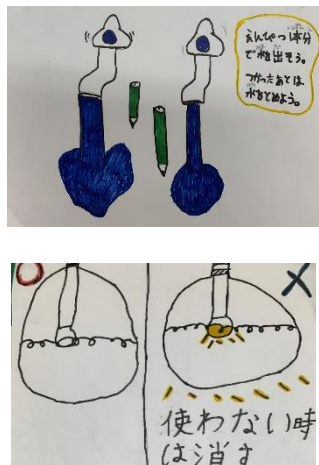


令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

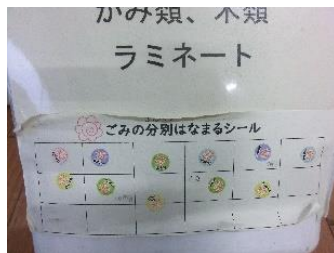
< 天草市立亀川小学校 >

1 取組の概要

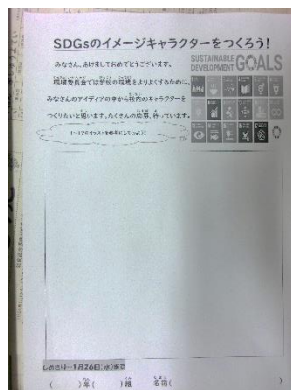
項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>（SDGsと関連付けた宣言）</p>	<p>環境委員会の常時活動の中で全校児童に取り組んでほしい課題を見つけ、環境委員会を中心に環境ISO宣言に取り入れるように話し合った。</p> <div> <p><b>児童の宣言</b></p> <p>【節水】水を大切にします。</p> <p>【節電】電気を大切にします。</p> <p>【環境美化】学校をきれいにします。</p> </div> <div> <p><b>教職員の宣言</b></p> <p>【節電】</p> <p>○使わないときのOA機器、電灯等のスイッチをこまめに切ります。</p> <p>【ゴミの減量】</p> <p>○紙の消費を抑え、再生紙を利用するとともに、裏紙の再利用を行います。</p> <p>○無駄をなくすとともに、消耗品・備品を大切に使い、購入を押さえます。</p> <p>【環境美化】</p> <p>○校舎・校庭の美化活動に努めます。</p> </div> <p>6月に児童放送集会で、正しいISOの知識やISO宣言についての説明を行い、学校全体でISOに取り組むことをお願いした。</p>
行動	 <p>（ポスター作成と掲示）</p>	<p>1 児童の取組</p> <p>(1) 節水について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターで呼びかけた。</li> <li>・毎月の水の使用量を校内掲示板に表示した。</li> <li>・掃除の時はバケツ1～2杯分の水で掃除をするように、前の日に水をくんで準備をしておくようにした。</li> </ul> <p>(2) 節電について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが終わったら、電気を消すようにスイッチ部分にプレートを作成して掲示した。</li> <li>・使っていない電気製品はコンセントを抜き、待機電力を節約した。</li> </ul>



(統一した分別の掲示)



(分別チェック台紙)



(SDG s のイメージマ  
スコット募集)

### (3) ゴミの分別について

- ・ 毎週金曜日に、環境委員会が各教室のゴミを集め、分別状況を各学級の台紙に花丸シールを貼り周知した。
- ・ 教室には、燃やせるゴミと資源ゴミのゴミ箱を設置し、分別するよう意識づけた。
- ・ ポスターでよびかけた。
- ・ くらしプロジェクトで考案したみんなのゴミ箱を環境委員会によって設置した。

### (4) 環境委員会の取組について

- ・ 環境に関する SDG s のマスコットを全校に公募し選考する。環境委員会の活動時にマスコットを活用した。
- ・ 環境委員会の活動から本校の課題を委員会で考え、I S O 宣言を考え決定し、I S O 宣言を児童放送集会で発表し全校児童に取り組むようはたらきかけた。
- ・ 学校の環境美化に意識的に取り組むことができるように、分別ができている学級を毎月表彰した。
- ・ 毎週金曜日各教室のゴミを収集する。その際、ゴミの分別状況をチェックしシールを貼って各学級に周知した。

## 2 職員の取組



### (1) 節電について

- ・ 節電を呼びかける掲示物を作成した。
- ・ 移動教室の時には、エアコン・電気を消すように共通理解を図った。

### (2) ゴミの減量について

- ・ 裏紙コーナーを設置し、職員に配付する資料等は裏紙を使った。
- ・ 資源ゴミ（再生紙）コーナーを設置し、もやせるゴミを減らした。
- ・ ゴミの分別を細かく行う。  
燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、缶・ビン、ペットボトル、プラ（資源）、再生紙（資源）

	 <p>(職員用分別ゴミ箱)</p>  <p>(裏紙利用のたな)</p>	<p>(3) 環境美化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童と一緒に、毎日清掃活動に取り組んだ。</li> <li>・ 冬期休業中には、各教室のエアコンのフィルターを掃除した。</li> <li>・ 夏期休業中には、保護者と職員で学校内の清掃を行った。</li> </ul> <p>3 家庭での取組</p> <p>今年度は冬休みに、家庭版環境 ISO 宣言項目を 3 つ決め、3 日間実施し、カードに記録するという取組を行った。「家族で声を掛け合うことで達成できた。」「日頃から気を付けて実践しています。これからさらに何ができるか子供と話すよいきっかけとなりました。」などの感想があった。</p>
記録	 <p>(水道使用量のグラフ)</p>	<p>1 児童による記録</p> <p>ゴミの分別の記録</p> <p>(1) 毎週金曜日にゴミ収集の際、各学級にシールを貼って周知した。</p> <p>(2) 月の水道使用量の掲示</p> <p>月の水道使用量、グラフに表し掲示する。低学年にも視覚的に分かるよう矢印をつけた。</p>
見直し	 <p>(節電を呼び掛けるプレート)</p>	<p>1 節水について</p> <p>昨年は新型コロナウイルス感染症予防のための休校期間があり、比較できなかった。今年度は、プールの使用もあったり、感染予防のため手洗いの回数が多くなったりしたが、使用量に大きな変動はなく抑えられている。意識に個人差があり、手を洗うときに水を流しっ放しにしていたり、手洗い場の掃除をする際、水を必要以上に流したりしている現状があるため、児童一人一人の意識を高める必要がある。</p> <p>2 節電について</p> <p>トイレを済ませた後に、電気を付けっぱなしにする児童が多いため、くらしプロジェクトで課題として考え、児童一人一人が考え行動できるよう、スイッチ部分にプレートを設置した。経過を見ていく必要がある。</p>

	 <p>(階段踊り場のみんなのゴミ箱)</p>  <p>(SDG s マークを入れたみんなのゴミ箱)</p>	<p>3 ゴミの分別について</p> <p>分別状況は、可燃ゴミと資源ゴミの2種類で分かりやすいことや、環境委員会が貼ったシールの枚数で分別ができたかどうか視覚的に分かりやすくなったことで、低学年でも分別ができるようになった。廊下にゴミが落ちていることをくらしプロジェクトで課題として考え、みんなのゴミ箱を環境委員会の活動として設置することとした。経過を見ていく必要がある。</p>
--	--	---

## 2 成果と課題

成 果	課 題
<p>【児童の取組について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会の児童が中心となり活動を行ったので、自分たちで課題を改善していこうとする自主性が育てられた。</li> <li>・個人差はあるが、全体的に節水、節電、ゴミの分別に対する意識が高まってきた。</li> <li>・環境に関する SDG s の目標を踏まえて家庭版環境 ISO 宣言項目実施を行ったことで、家庭への啓発ができた。また、実行した結果を学級通信等で配信し、継続した取組の必要性の意識を高めた。家庭での取組を3日間行った。昨年よりも、保護者の意識が高まっており、日常的に取り組んでいる過程が増えていることが分かった。</li> </ul> <p>【職員の取組について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体で裏紙の再利用を意識的に行っているため、必然的に資源保全につながっている。</li> <li>・高学年や養護教諭による保健指導を中心に、簡易なアンケートなどを Froms で実施し、紙の使用を減らした授業を実践することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人差が見られるので、定期的に意識付けができることに取り組んでいく。</li> <li>・可燃ゴミ、資源ゴミの分別はできているが、廊下等にゴミが落ちていることがあり、ゴミを落とさない、落ちているゴミは拾うという、学校全体を大切にする意識を高める必要がある。</li> <li>・SDG s 17の目標の中でも、環境に関すること3つを浸透させるに至らなかった。日常的に関連付けて意識を高める必要がある。</li> </ul>